

# どう使われたの？



おいしいお米ができますように  
(玉村小学校 田植え)

消費者団体育成事業の取り組みが弱いのではないか。

答弁

賢い消費者になるための消費生活の維持改善や、暮らしやすい社会生活の発展を図ることを目的として取り組んでいる。

## 経済建設常任委員会

農業公社運営事業の補助金削減の理由は何か。

答弁

第3セクター部門見直しの一環である。

斎田・上之手線における移転補償費は、どのように算定するのか。

答弁

農業振興費の不用額が予算の50%以上と多い。この理由は。

移転補償費は不動産鑑定士に算定してもらっている。

答弁

事業実績が少なかったためである。今後、積極的に事業をすすめていく。

県央第二水道からの受水量と料金の関係は。

答弁

平成17年度の受水量で、17・18・19年度の3カ年据え置きとなっていた。水道料金は、周辺市町村と比べると、ほぼ平均的である。現在は、日量2,232m<sup>3</sup>受水しており、8月に料金値下げなどの要望書を県に提出した。

答弁

企業誘致推進事業の不用額も多い。

東部工業団地の事業が進まなかつた。そのため、パンフレットなどの資料を作成できなかつた。

# みんなの税金

私立幼稚園運営事業の補助金の基準は。

答弁

マーガレット幼稚園に対し、長期にわたり、同額で補助している。算出基準は特に決まっていない。

答弁

カウンセラー配置事業において、平成17年度まで賃金だったものをなぜ報償費に変えたのか。

答弁

事業内容を考えると、賃金より報償費が適当であるため変更した。幼児と親の相談が多くかった。

少年少女合唱団育成事業について。町が一団体にこれほど予算計上している例は他にないと思う。また、指導者にも謝金を支払うのか。

答弁

すばらしい合唱団なので大切にしたい。指導者については、ボランティアで行っている方がいれば、検討していくことも考えられる。

予備費を448万8,000円充当したのはなぜか。

答弁

学校給食センターの修繕費である。



福祉パレード（9月11日）

文教福祉常任委員会

お元気ですか訪問事業の成果は。

答弁

民生委員に一人暮らし高齢者の家庭を訪問していただいている。安否確認が目的であり、成果はでている。

介護サービス業者の不正はあったのか。

答弁

過誤の請求はあったが、不正ではない。

子ども育成課に予備費154万4,000円が充当されている。何に必要だったのか。

答弁

第4保育所で発生したO157の消毒や、雨漏りの修繕などに充てた。

管外保育事業で、玉村町は何人受け入れているか。

答弁

24人預かっている。管外保育料として、約354万円の歳入がある。

教育用コンピュータの事業成果は。

答弁

生徒は、小学校から操作の向上が図られている。中学校においては、コンピュータの技術まで学習している。